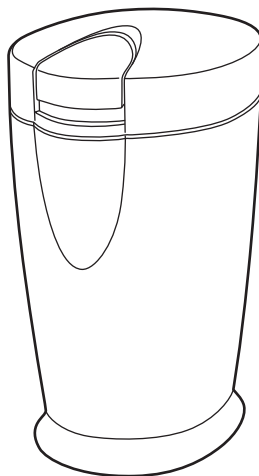


## 家庭用

- 業務用として使用しないでください。
- 他の用途での使用はしないでください。  
思わぬ事故の原因になります。

# コーヒーミル YCM-120



## も く じ

安全上のご注意	1～4
必ずお守りください	4
各部の名称とはたらき	5
仕 様	5
使いかた	6～7
お手入れと保管	8～9
故障かな?と思ったら	9
アフターサービスについて	10

この商品は、海外ではご使用になれません。  
FOR USE IN JAPAN ONLY

- このたびは、弊社コーヒーミルをお買い上げいただきまして誠にありがとうございました。
- ご使用前に、この取扱説明書を必ずよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- お読みになったあとは、大切に保管してください。

# 安全上のご注意

ご使用前に「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、必ずお守りください。

※ここに示した項目は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。また、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



## 警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負うことが想定される内容を示しています。



## 注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、軽傷や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



○記号は禁止「してはいけないこと」を表示しています。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



●記号は強制「しなければいけないこと」を表示しています。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

※お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。



## 警告



禁止

交流100V以外での使用、コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしない

- 延長コードやタコ足配線などで定格を超えると、コンセントの異常発熱や感電・発火・火災の原因になります。



分解禁止

修理技術者以外の人、絶対に分解・修理・改造はおこなわない

- 火災・感電・けがの原因になります。 ※故障と思われるときは、お買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。



禁止

傷んだ電源コードや電源プラグは使用しない  
コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

- 感電・ショート・発火の原因になります。



指示に従う

本体に異常・故障・破損があったり、電源プラグや電源コードが異常に熱くなるときは、直ちに使用を中止する

- 火災・感電・けがの原因になります。すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。



指示に従う

電源プラグは根元まで確実に差し込む

- 発熱・感電・火災の原因になります。



プラグを抜く

使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く

- 絶縁劣化による感電・漏電火災やけがの原因になります。



指示に従う

定期的に電源プラグのほこりをふき取る  
電源プラグにピンやゴミを付着させない

- 刃や刃の取り付け面にピンやゴミが付着したり、ほこりがたまると、感電・ショート・発火の原因になります。また、湿気などで絶縁不良となり火災の原因になります。電源プラグのお手入れは、乾いた布でふいてください。

# 警告



禁止

電源コードを傷つけたり、破損させたり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねて使用しない

- また、重い物をのせたり、挟み込んだり、加工すると、電源コードが破損し火災・感電の原因になります。
- ※結束バンドは必ず外す。



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

- ショート・感電・けがの原因になります。



水ぬれ禁止

本体を水につけたり、水をかけたり、丸洗いをしない

- 感電・ショート・火災・故障の原因になります。



プラグを抜く

フタの取り付けや取り外しのとき、お手入れのときは必ず電源プラグをコンセントから抜く

- 不意に動作してけがをしたり、ショート・感電の原因になります。



指示に従う

コーヒー粉を容器から取り出すときやお手入れのときはカッターに注意する

- けがの原因になります。



禁止

開口部やすき間にピンや針金などの異物を入れない

- 感電・けが・故障の原因になります。



接触禁止

カッターは直接手で触れない

- けがの原因になります。



禁止

運転中やカッターが完全に停止するまでは容器に指・スプーン・箸などを入れない

- けが・故障の原因になります。



禁止

スイッチを細い棒などで押さない

- 故障・けがの原因になります。



禁止

お子さまや取り扱いに不慣れな方だけで使用しない

幼児の手の届く場所で使用したり、保管しない

- 感電・けがの原因になります。



禁止

カッターを露出したまま運転しない  
回転中のカッターは危険なので絶対に触れない

- けがの原因になります。



指示に従う

包装用ポリ袋はお子さまの手の届かない場所に保管する

- 誤って顔にかぶったり、巻きついたりして窒息し、死亡の原因になります。

# ⚠ 注意



定格時間1分以上の連続運転はおこなわない  
続けて使用する場合は、必ず10分以上休ませてから使用する  
(1分使用ごとに10分以上休止)

指示に従う

- モーターが過熱して故障の原因になります。



電源プラグを抜くときは、電源コードを持って引き抜かない

禁止

- 感電・ショート・発火の原因になります。

※必ず電源プラグを持って引き抜いてください。



電源コードを持って本体を引きずらない

禁止

- 故障・事故の原因になります。



容器に水(液体)や水分を含んだ物を入れない

禁止

- 感電・故障の原因になります。



カッターが完全に停止したのを確認してから電源プラグを抜き差しする

指示に従う

- けが・故障の原因になります。



コーヒー豆以外の調理は禁止

指示に従う

- 本製品はコーヒー豆挽き専用です。他の目的やコーヒー豆以外を調理すると、故障や事故の原因になります。



不安定な場所や次のような場所では使用しない

禁止

- 故障・けが・感電・火災の原因になります。

- 火気(コンロ・ストーブ)などの近くや直射日光のあたる所。

- 高温(40℃以上)になる所。

- ほこりや金属片の多い所。

- 油・油煙・引火性のガスのある所。

- 雨や水のかかる場所や湿気の多い所。



40℃以上の熱いコーヒー豆を容器に入れない

禁止

- 変形・変色・破損の原因になります。



カラ運転や極端に少ないコーヒー豆で運転しない

禁止

- けが・故障の原因になります。



運転中に本体を持ち運んだりしない

禁止

- けが・故障の原因になります。



フタは確実に取り付け、本体を手で支えて運転する

指示に従う

- けが・故障の原因になります。
- ※必ずコーヒー豆を入れ、フタを確実に取り付けて運転してください。



本体やフタを落としたり、強い衝撃を与えない

禁止

- 本体やフタに無理な力や強い衝撃を与えると破損・故障・感電・けがの原因になります。



コーヒー豆が多すぎたり、その他の原因でカッターの回転が遅かったり、停止したときはすぐに運転を中止する

指示に従う

- 故障・けが・事故の原因になります。



電源コードを本体に巻きつけた状態で使用しない

禁止

- 電源コードが破損して火災・感電の原因になります。

## ⚠ 注意



### 移動や持ち運ぶときは注意する

- 本体など落下すると破損・故障・けがの原因になります。

指示に従う



### 本製品は一般家庭用です 絶対に業務用には使用しない

- 本製品に無理な負担がかかり、故障・火災・事故の原因になります。

禁止



### フタを食器乾燥器や食器洗い乾燥機などで使用しない

- やけど・変形・破損の原因になります。

禁止



### 掃除用・整髪用・殺虫剤などのスプレーを吹きつけない

- 変質・破損・けが・事故の原因になります。

禁止



### お手入れにはシンナー・ベンジン・みがき粉・たわし・化学ぞうきんなどは使用しない

- 製品の変質や劣化による破損・故障・けが・事故の原因になります。

※お手入れは水またはぬるま湯か、薄めた台所用中性洗剤を含ませたふきんで汚れをふき取ってください。

禁止



## 必ずお守りください

### ■本製品はコーヒー豆専用です。

※他の食材などは調理しないでください。

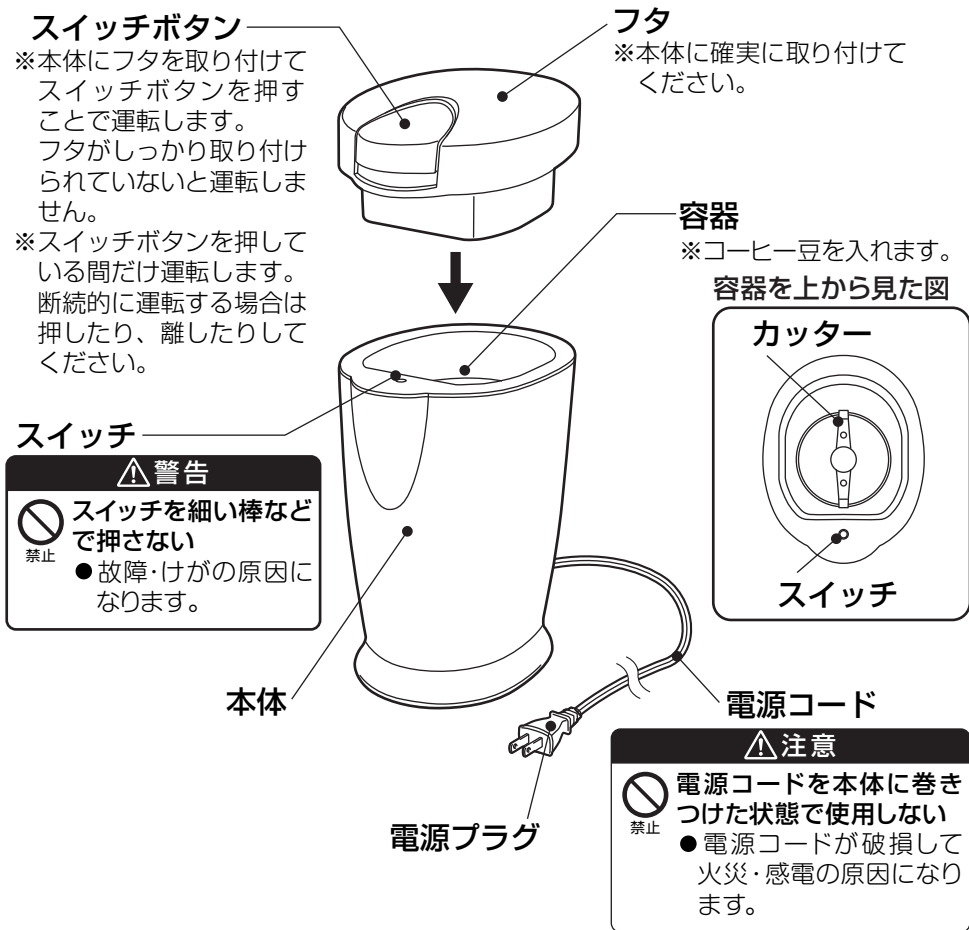
モーターに負担がかかり故障の原因になります。

※コーヒー豆を挽くときは、必ず様子を見ながら運転し、カッターの回転が遅かったり、異音などがする場合は運転を中止してください。

※コーヒー豆は、皮がはじけるまでよく炒るか、焙煎済みの豆を使用してください。

※水(液体)や水分を含んだ物を容器に入れないでください。  
感電・故障の原因になります。

# 各部の名称とはたらき



## 仕様

電 源	交流100V 50—60Hz共用
消 費 電 力	120W
製 品 寸 法 (約)	幅:85mm × 奥行:110mm × 高さ:160mm
製 品 質 量 (約)	0.7kg
コ ー ド 長 (約)	1.0m
定 格 時 間	1分 (1分使用ごとに10分以上休止)

※製品の仕様や外観などは改善などのため予告なく変更する場合があります。

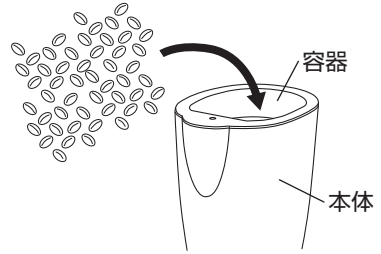
# 使いかた

## 1 フタを外して容器にコーヒー豆を入れる

- 45g以下のコーヒー豆を入れます。

ご使用上の注意

- ※調理容量は最大45gまでです。  
45g以上容器に入れて調理すると故障の原因になります。

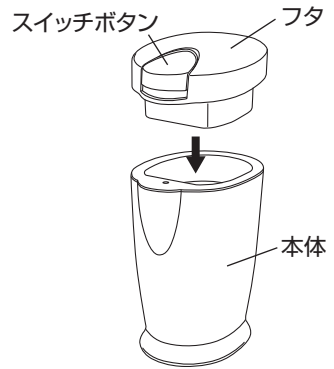


## 2 本体にフタを取り付ける

- 傾きのないように確実に取り付けます。

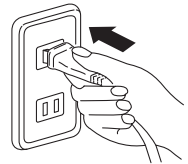
ご使用上の注意

- ※フタが確実に取り付けられていないとスイッチボタンを押しても運転しません。



## 3 電源コードの結束バンドを必ず外し、電源プラグをコンセントに差し込む

- 電源プラグをコンセントに根元まで確実に差し込みます。



## 4 本体を手で支え、スイッチボタンを押す

- スイッチボタンを押している間だけ運転し、離すと停止します。  
断続的にスイッチボタンを押してコーヒー豆の様子を見ながら調理します。

### △ 注意



指示に従う

定格時間1分以上の連続運転はおこなわない  
続けて使用する場合は、必ず10分以上  
休ませてから使用する

(1分使用ごとに10分以上休止)

- モーターが過熱して故障の原因になります。



# 使いかた つづき

## ■運転時間の目安

※運転時間はコーヒー豆の炒り具合や状態などで異なりますので、目安にしてください。

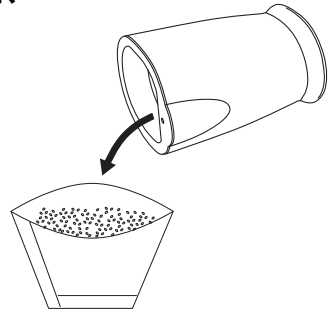
食 材	分 量	運転時間	粉の粗さ	調理のポイント
コーヒー豆	45g	10秒	粗	よく炒ってある豆を使用し、コーヒーを召し上がる直前に挽くと、香り・風味が損なわれにくくなります。
		15秒	中	
		20秒	細	

※うまく粉砕されずに多少残る場合もあります。

## 5 使用後は電源プラグをコンセントから抜き、フタを外してコーヒー粉を取り出す

- 挽き終わったら運転を停止し、カッターが完全に停止したのを確認してから電源プラグをコンセントから抜き、フタを外してコーヒー粉を取り出します。

※コーヒー粉はそのままフィルターに移しかえ、ドリップしてお召し上がりください。



### ⚠ 警告



指示に従う

- コーヒー粉を容器から取り出すときやお手入れのときはカッターに注意する
- けがの原因になります。



# お手入れと保管

- お手入れや移動のときは、電源プラグをコンセントから抜いておこないます。
- ※使用後は必ずお手入れをしていつも清潔な状態で使用してください。
- ※お手入れのときは、けがなどを防止するためゴム手袋などを着用してください。

## 警告



プラグを抜く

フタの取り付けや取り外しのとき、  
お手入れのときは必ず電源プラグを  
コンセントから抜く

- 不意に動作してけがをしたり、  
ショート・感電の原因になります。



水ぬれ禁止

本体を水につけたり、水をかけたり、  
丸洗いをしない

- 感電・ショート・火災・故障の原因に  
なります。



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

- ショート・感電・けがの原因になります。



接触禁止

カッターは直接手で触れない

- けがの原因になります。

## 注意



禁止

お手入れにはシンナー・ベンジン・みがき粉・たわし・  
化学ぞうきんなどは使用しない

- 製品の変質や劣化による破損・故障・けが・事故の  
原因になります。

※お手入れは水またはぬるま湯か、薄めた台所用中性  
洗剤を含ませたふきんで汚れをふき取ってください。



禁止

掃除用・整髪用・殺虫剤  
などのスプレーを吹き  
つけない

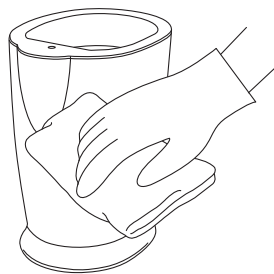
- 変質・破損・けが・事故  
の原因になります。

## ■本体 (丸洗いできません)

- 汚れは、水またはぬるま湯に浸した柔らかい  
ふきんをよくしぼってふき取ります。
- 落ちにくい汚れは、薄めた台所用中性洗剤に  
浸した柔らかいふきんをよくしぼってふき  
取り、さらに乾いた柔らかいふきんで洗剤が  
残らないようにきれいにふき取ります。

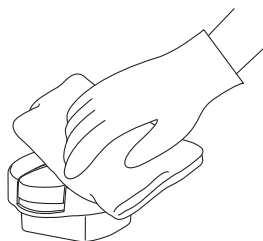
ご使用上の注意

※本体の丸洗いは絶対にしないでください。



## ■フタ (丸洗いできません)

- 汚れは、水またはぬるま湯に浸した柔らかい  
ふきんをよくしぼってふき取ります。
- 落ちにくい汚れは、薄めた台所用中性洗剤に  
浸した柔らかいふきんをよくしぼってふき  
取り、さらに乾いた柔らかいふきんで洗剤が  
残らないようにきれいにふき取ります。



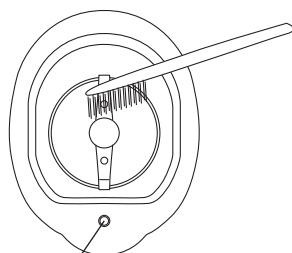
# お手入れと保管 つづき

## ■容器・カッター（丸洗いできません）

- 容器やカッターに付着したコーヒー粉の残りを市販のブラシなどできれいに落とし、本体を傾けてはらい落とします。

### ご使用上の注意

※お手入れをするとき、スイッチ部にコーヒー粉が入らないように注意してください。  
コーヒー粉をはらい落とすときは電源コード側に本体を傾けてはらい落としてください。  
このとき電源コードや電源プラグにコーヒー粉が付着しないように注意してください。



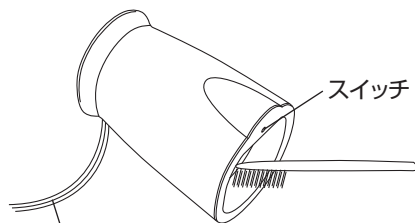
スイッチ  
※スイッチ部にコーヒー粉が入らないようにする。

### △ 注意



容器に水（液体）や水分を含んだ物を入れない

- 感電・故障の原因になります。



電源コード  
※電源コードや電源プラグに  
コーヒー粉が付着しない  
ようにする

## ■保 管

保管のときは必ずお手入れをおこない、よく乾燥させます。

- お手入れしたあとよく乾燥させ、包装ケースに納めるかポリ袋をかぶせ、直射日光や湿気を避けて保管します。
- ※湿ったまま保管するとカビの発生や異臭・故障の原因になります。

# 故障かな?と思ったら

次の点検をおこなってください。

症 状	原 因	処 置
運転しない スイッチが入らない	●電源プラグがコンセントから抜けていませんか?	●電源プラグをコンセントに根元まで確実に差し込んでください。
	●フタが確実に取り付けられていますか?	●フタを確実に取り付けてください。
カッターが回らない 使用中に運転が止まる 振動が大きい	●コーヒー豆を入れすぎていませんか?	●量を減らしてください。
	●コーヒー豆以外の食材ではありませんか?	●本製品はコーヒー豆専用です。コーヒー豆以外は調理しないでください。
カッターの回転が遅く モーターがうるような音がする	●コーヒー豆を入れすぎていませんか?	●量を減らしてください。
	●コーヒー豆以外の食材ではありませんか?	●本製品はコーヒー豆専用です。コーヒー豆以外は調理しないでください。

## 点検のお願い

安全に長くご愛用いただくために、日頃から点検をおこなってください。

### ★こんな症状はありませんか?

- 電源コード・電源プラグが異常に熱い。
  - 電源コード・電源プラグに深い傷や変形がある。
  - 電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
  - こげくさいにおいがする。
  - 器具に触れるとビリビリと電気を感ずる。
  - その他の異常や故障がある。
- 電源プラグやコンセントにほこりやごみがたまっている。

### ★異常があれば

#### ご使用中止!!

故障や事故防止のため運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いて、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

ほこりやごみを取り除いてください。

## アフターサービスについて

- この製品は保証書がついております。お買い上げ時に、販売店より必ず保証欄の「お買い上げ年月日」と「販売店印」の記入をお受けください。
- 保証期間はお買い上げ日より1年です。保証期間中の修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。保証書の記載内容により修理いたします。その他詳細は保証書をご覧ください。
- 保証期間経過後の修理(有料)についてはお買い上げの販売店にご相談ください。
- この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後5年です。補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。
- サービスパーツについては、お買い上げの販売店にご相談ください。

### ■使いかたやお手入れなどのご相談は下記へ

この製品についてのお取り扱い・お手入れ方法などのご相談、ご転居されたりご贈答品などで、販売店に修理のご相談ができない場合は、右記までご相談ください。

#### 「山善 家電お客様サービス係」

0570-077-078

※PHS、IP電話など一部の電話からのご利用はできません。

受付時間：10：00～17：00（土・日・祝日を除く）

- FAXまたはEメールでのご相談も受け付けております。その際は商品名・品番・ご相談内容・お名前・お電話番号をご記入の上、ご相談ください。

0120-680-287

info\_m@yamazen.co.jp

#### 個人情報のお取り扱いについて

株式会社 山善及びその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報 を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

※お問い合わせのときは保証書に記載の商品名・品番をご連絡ください。

J-151014